

# 教育だより

第173号

平成27年(2015年)10月30日  
 練馬区教育委員会  
 練馬区豊玉北6-12-1  
 ☎3993-1111  
<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikulink.html>



## 「練馬こども園」がスタート ～長時間の預かり保育を行う私立幼稚園を認定～



区では、これまで以上に教育と保育を充実させ、子供の教育や保育について保護者の選択の幅が広がるよう、新たな幼保一元化施設「練馬こども園」を創設し、長時間の預かり保育などを実施する13園を、練馬こども園に認定しました。認定された私立幼稚園は、認証保育所等との提携や教育・保育の質のさらなる向上（研修や職員交流）に取り組んでいます。

### 練馬こども園のポイント

#### ○預かり時間は最長11時間です

練馬こども園では、長時間（11時間）の預かり保育を行います。これにより、3歳からの預け先として保護者から要望の多い「預かり保育のある幼稚園」を選択できるようになります。

#### ○各私立幼稚園の特色を生かした運営を行います

練馬こども園は私立幼稚園です。教育や遊びについての考え方や、バスの送迎・給食の有無などは、各幼稚園の方針に任されています。

#### ○申込みは各私立幼稚園へ

申込み先は各私立幼稚園です。入園をご希望される場合、各園にお問合せください。

### 練馬こども園一覧（平成27年9月現在認定園）

No.	幼稚園名	郵便番号	住所	電話番号
1	愛和	177-0035	南田中2-23-30	3996-8259
2	大泉小鳩	178-0061	大泉学園町3-17-67	3924-8280
3	さかえ	179-0075	高松4-8-13	3999-3009
4	白ふじ	177-0045	石神井台4-21-22	3920-4335
5	関町カトレヤ	177-0053	関町南4-1-27	3920-0316
6	高松	179-0075	高松6-16-28	3996-8101
7	田柄	179-0073	田柄2-17-27	3930-4406

No.	幼稚園名	郵便番号	住所	電話番号
8	不二	179-0081	北町7-2-8	3931-9234
9	みのり	176-0003	羽沢1-8-10	3991-1058
10	りっこう	176-0004	小竹町2-43-12	3972-1152
11	大泉富士 (平成28年度開始)	178-0064	南大泉2-31-20	3925-2525
12	石神井南※	177-0042	下石神井4-21-23	3995-4373
13	南光※	177-0034	富士見台4-11-3	3990-5171

※No12、13の2園は認定こども園であり、その他の園とは申込み方法等が異なりますのでご注意ください。

【問合せ】こども施策企画課 幼保一元化担当係〔電話 5984-1522〕

## 子供を虐待から守るために～11月は児童虐待防止推進月間です～

練馬子ども家庭支援センターでは、児童虐待防止のためのネットワークをつくり、虐待の予防・早期発見と子育て支援に努め、子育ての悩みなどの相談に応じています。11月は児童虐待防止推進月間として、児童虐待防止のオレンジリボンキャンペーンに協力し、発表会・講演会やパネル展を行います。

### ●養育家庭体験発表会と講演会

①里親による里子の養育体験発表会（東京都主催）

②講演会「ゆる育児 ～がんばりすぎない子育て～」

講師・落合 香代子 氏（ママリングス代表・看護師）

日時・11月14日（土）午後1時30分～午後4時30分

場所・光が丘区民センター3階 多目的ホール 定員・150名

申込み・11月13日（金）までに電話で練馬子ども家庭支援センターへ（3993-8155）

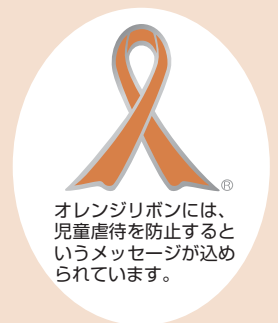
※手話通訳、保育室（生後58日以上未就学児対象。定員10名）あり

※保育室の利用を希望される方は、11月6日（金）までに併せてお申込みください。

### ●児童虐待防止パネル展

日時・10月31日（土）～11月13日（金）午前8時45分～午後8時（最終日は正午まで）

場所・区役所本庁舎2階通路掲示板（やすらぎ歩道橋側）



【問合せ】練馬子ども家庭支援センター 管理係〔電話 3993-8155〕

# 人権週間行事「青少年のための講演と映画のつどい」を開催します

主催：練馬区教育委員会

後援：練馬区小学校PTA連合協議会、練馬区立中学校PTA連合協議会

## 【第1部】講演「前向きな考えで壁にチャレンジ～岩の下にも三年～」

講師：尾川 とも子さん（プロフリークライマー）

1978年生まれ。2000年からクライミングを始める。宇宙飛行士を目指し、早稲田大学理工学部応用物理学科に入学。在学時、国体山岳競技に誘われたのを機にクライマーの道へ。

競技歴わずか3年でアジアのトップに上り詰める。2008年には、日本人女性初となる難度V12（※）を、2012年に世界で女性初となるV14（※）を達成し、世界のトップと肩を並べる。2012年には世界で最も活躍したクライマーに贈られるGolden Piton賞、2014年にGolden Climbing Shoes賞を受賞。現在、お母さんとして頑張りながら、難しい岩にチャレンジ中の尾川さんが、志を持つこと、夢を追い続けることの大切さを伝えます。

（※）難易度を表す数字。V0～V16まであり、V16が最高難度



## 【第2部】映画「ヒックとドラゴン」ドリームワークス

～相手を知ることで見えてくる本当の姿～

人とドラゴンが互いに憎しみ合い、戦い続けた時代に、気弱な少年と傷ついたドラゴンの間に芽生えた奇跡の友情と成長の物語



(C)2015 Twentieth Century Fox Home Entertainment LLC. All Rights Reserved.

■日時：平成27年12月5日（土） 午後2時15分開場・受付開始

【第1部】午後2時30分～3時30分

【第2部】午後3時45分～5時30分

第1部か第2部のどちらか一方だけでもご覧いただけます。

■場所：練馬区立生涯学習センターホール（豊玉北6-8-1）

■対象等：小学生以上250名

※小学生は保護者同伴、区内在住・在学者優先

■入場無料

■その他：保育室（1歳以上の未就学児対象・定員5名）、車いす席（定員2名）を利用される方は、11月24日（火）から11月27日（金）の間に受付（先着順）しますので、青少年課育成支援係へ電話で詳細をおたずねください。駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

【問合せ】青少年課 育成支援係〔電話 5984-1292〕



## 『地域で子供を育てよう!』

～子供の教育に関する講座の企画・運営を団体に委託し実施しています～

【すまいるねりま遊遊スクール】…主に知的障害のある小・中学生の児童・生徒を対象に、自然観察、工作、料理、音楽、スポーツなどの学びや体験を通して、他者との交流を深め休日の居場所となる講座を開設しています。

★今年も『秋さがしのハイキングに行こう!』を企画しています。

■日時：11月22日（日）飯能駅午前9時30分集合

■場所：埼玉県飯能市 天覧山・飯能河原

■内容：秋の自然の中でハイキングを親子で楽しめます。

■定員：12組（申込み順） ■参加費：1人300円

■申込み方法：10月21日（水）～11月6日（金）までに電話で申込み（受付時間は平日午前8時30分～午後5時15分までです。）

◇今後の実施予定◇

12月：「植木鉢に描いてポインセチアを飾ろう」

2月：「音楽遊び」、「音楽療法を体験しよう!」、「いっしょにスポーツを楽しもう!!」、「小さな春さがしとものせつく」

※参加者募集については、毎月発行する「練馬区教育委員会委託講座情報誌『らぼナビ』」（図書館、体育館などで配布しています）、区報および区ホームページなどでご案内します!

【問合せ】青少年課 育成支援係〔電話 5984-1292〕





# 夏！児童館のおもいで

練馬区の児童館は「夏を楽しむ」イベントがぎっしり。

光が丘なかよし児童館では、「お化け迷路」で、ひんやり涼しくなりました。入り口で泣き出す子もいましたが、無事迷路を抜けた子供たちは誇らしげです。

平和台児童館では「サマーライブ」で、子供たちがバンド演奏を披露しました。ステージに立ったみんなはキラキラ輝いていました。

中村児童館では「平和のつどい」、消防士の方から防災のお話をきき、みんなで非常食の乾パンを試食しました。

当日の運営などには、地域の皆様のご協力をいただきました。

※児童館は秋もたくさんのイベントを準備しています。秋の児童館にも遊びにいらしてください。詳しくは練馬区ホームページや児童館だよりをご覧ください。



8月20日(木)・21日(金)  
光が丘なかよし児童館のお化け迷路。500人近くもの参加がありました。



8月26日(水)  
平和台児童館のサマーライブ。子供たちがそれぞれの出し物を披露しました。



8月5日(水)  
中村児童館の平和のつどい。今年は「地震」をテーマに防災のお話を伺いました。

【問合せ】子育て支援課 子ども育成係〔電話 5984-5827〕

## 「くんれん、くんれん！ じしんです」

～いざという時に備えて～

大泉学園保育園

大泉学園保育園では毎月1回、火災や地震などを想定して避難訓練を実施しています。どんな場合にどう行動したらよいかを園児が考えられるように、朝夕保育時、散歩中、昼寝中など様々な訓練時間を設定しています。毎月の訓練の成果もあり、園児は非常ベルや園内放送を聞いてすぐに大人のそばに集まるとともに、園庭に避難することができるようになりました。

写真では、第二避難場所である大泉学園小学校に幼児クラスが避難している様子が写っています。園児は防災頭巾をかぶり、「地震



の時はこの塀が倒れるね」「この道は通れるかな」などと確認しながら小学校まで歩きました。この日は小学校でも避難訓練が行われたため、幼児クラスの中で来年度進学する5歳児は校庭で見学することになりました。非常ベルが鳴った後に校舎から大勢の児童が速やかに出てくる様子を見つけていました。

また、園児だけではなく、保護者の方には引き取り訓練、保育園連絡メールの登録に協力していただき、「命を守るために出来ること」に対して、大人も子供も全員で取り組んでいます。

【問合せ】保育課 管理係〔電話 5984-5839〕

# 平成27年度 練馬区立中学校生徒海外派遣

## 平成27年度海外派遣団スローガン

### 「伝え合おう互いの良さ 練馬から広げる友好のKIZUNA（絆）」

練馬区では、毎年、友好都市提携を結んでいるオーストラリア・イプスウィッチ市に区立中学校生徒68人（各校2人）を派遣しています。今年で22回目の訪問となった派遣団は、6回にわたる事前学習を生かし、練馬区の親善大使として臨みました。

イプスウィッチ市の皆様からとても温かい歓迎を受け、相互交流を通して異なる文化や生活習慣を直接体験し、友好親善を深めることができました。



クイーンズランド州  
イプスウィッチ市

【海外派遣の日程】	
7月25日（土）	出発
7月26日（日）	ホームステイ（～7月31日・6日間） ホストファミリーとの交流
7月27日（月）	ハイスクール体験（～7月30日・4日間） ハイスクールで現地生徒との交流
7月30日（木）	さよならパーティー
7月31日（金）	ブリスベン・ゴールドコースト市内見学
8月1日（土）	帰着



～カランビン・ビーチにて～

## 事前研修会

上手く話せずにいたら、ALTの先生に「リラックス」「スマイリー」これはスピーチじゃない、会話です」と言われ、堂々と落ち着いて話すことが大事だと分かりました。



【ALTとの英会話学習】



【事前の調べ学習の報告会】

国語の先生に何度も原稿を読んでもらったので、とても自信がありました。そのおかげで本番では緊張することなく発表することができました。

## 結団式

（派遣候補生から派遣生へ）



## オーストラリア滞在中

### 【スクールバディとの交流】

生徒はフレンドリーで「Hi!」や「Nice to meet you!」と気軽に声をかけてくれました。休み時間はみんなとバレーボールを楽しみました。スポーツで絆が深まるのは日本と似ていると感じました。



ホストファミリーとお別れでは、とても悲しくて泣いてしまいました。第一、第二の家族とかではなく、本当の家族でした。短い間でしたが、ホストファミリーへの愛着がわき、別れはとても辛かったです。

【ホストファミリーとの絆】



【ソーラン節の披露】

ホストファミリーやワークショップに訪れてきてくれた人たちが「センターでソーラン節を踊っていた子でしょ！すごうまかった！」と言ってくださって、達成感でいっぱいでした。



折り紙の折り方を教えるのがとても大変でした。けれど、頑張った分、とても喜んでもらったので、嬉しかったです。もっと分かりやすく教えることができればいいなと思いました。



【日本文化のワークショップ】



## 事後研修会



皆それぞれのテーマについてまとめていて、発表を聞いて自分では気づかなかったことにも気づくことができました。今回の経験は自分の一生の宝物であり、たくさんの人々に伝えるべきものだと感じています。

## 解団式



解団式では、派遣団の団長や引率教諭、代表生徒による報告が行われました。

私たち海外派遣生は、五月のオリエンテーションを皮切りに、事前研修会での英会話研修や事前学習を通してオーストラリアへ向かう準備を進めてきました。研修会を重ね、徐々に派遣生同士の絆が深まっていったと感じました。

ここまで支えていただいた多くの方々に見送られ、私たちは不安と期待を抱きながら出発しました。七月二十六日の朝、ついにオーストラリアに到着した私たちが一番楽しみにしていたのは、ホストファミリーとの対面でした。自分の名前が呼ばれるまでの皆のドキドキとした感情が、互いに伝わっているようでした。

私のホストファミリーは、十二歳のバディと十歳の妹のいる四人家族でした。英語がうまく話せず、なかなか聞きとれない私に対して、ホストファミリーや学校の生徒は、ゆっくりと話してくれ、私が会話を理解できなかった時には一生懸命に教えてくれました。そのおかげで、初めは分からなかった会話が徐々に分かるようになってきて、様々な人とコミュニケーションを取るのが楽しくなってきました。

オーストラリアの方々の温かな人柄に触れて、私の中の世界は大きく変わりました。次に行く時には、ホストファミリーを驚かすほど英語を上達させて会いに行きたいと思っています。

今回の派遣がきっかけとなり、私には「海外の人と交流をする」という目標ができました。今はこの経験を生かして「東京オリンピック・パラリンピック」で英語を使って役に立ちたいと思っています。

最後に、海外派遣の実施に当たり、ご支援くださった皆様方に心より御礼を申し上げます。

北町中学校 里見 裕奈

【問合せ】教育指導課 指導主事〔電話 5984-5759〕

## 練馬区子ども読書活動推進計画（第三次）を策定しました

平成27年度（2015年）～平成31年度（2019年）

子どもの読書活動は、子どもが言葉を学び、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。

区では、練馬区の子どもたちが幼い頃から読書習慣を身に付け、読書活動を通して明るい未来を築くことができるよう、「練馬区子ども読書活動推進計画（第三次）」を策定しました。



### 基本目標

子どもたちが読書を通じて生きる力を身に付け、豊かな心を育めるよう、発達段階に応じた読書環境を整備します。

#### ◎子どもの発達段階に応じた取組

##### 第一 乳幼児の読書活動の推進

【重点取組】「子どもが自ら読書に親しめる環境の整備」

##### 第二 小中学生の読書活動の推進

【重点取組】「学校図書館の利活用の推進」

##### 第三 高校生等の読書活動の推進

【重点取組】「高校生等の多様な読書の機会の提供」

##### 第四 支援を必要とする子どもの読書活動の推進

【重点取組】「支援を必要とする子どもの多様な読書の機会の提供」

#### ◎読書活動推進の基盤づくり

##### 第五 関係団体との連携

【重点取組】「関係団体等の連携による読書活動の推進体制の充実」

《取組の体系》

◎計画をご覧になれます

計画は、図書館（平和台を除く）、区民情報ひろば（練馬区役所西庁舎1階）、練馬区ホームページ、図書館ホームページでご覧になれます。

【問合せ】光が丘図書館〔電話 5383-6500〕

大泉桜学園・早稲田大学ゼミ・商店会共同事業

子供たちをまちおこしの主役に!



【写真④】呉服店主から話を聞く大泉桜学園の生徒たち

【写真⑥】大学生と相談しながらポスターを制作する大泉桜学園の生徒たち



小中一貫教育校大泉桜学園では、地域との連携に力を入れています。今年度から、早稲田大学社会科学部卯月・百武研究室、地元の大泉学園町商店会と共同で、地域の魅力発見プロジェクトの取組を開始しました。

7月に大泉桜学園7・8年生(中学1・2年生)の有志が早稲田大学の学生と一緒に7つの商店でインタビューを行いました。11月には、各商店の思いをキャッチコピーにして、まちの魅力をアピールするようなポスターを制作します。ポスターは、各商店に掲示してもらうとともに、商店会やお祭りで行うスタンプラリーにも使います。

子供たちの力でまちを元気にするプロジェクトは、大学生や商店会と連携しながら、今後も継続していく予定です。

【問合せ】教育企画課 新しい学校づくり担当係(電話 5984-1034)

ねりま小中一貫教育フォーラム

今年度で3回目となる「ねりま小中一貫教育フォーラム」を練馬文化センターで開催します。

小ホールでは、小中一貫教育校大泉桜学園および7中学校区の研究グループが小中一貫教育の取組を発表します。また、ギャラリーと小ホールロビーでは、17中学校区の教員がポスター展示をもとに取組を説明するポスター発表を行います。

小ホールでは発表の後、小中一貫教育に関する疑問にお答えするコーナーを設けます。質問や意見は、参加申込みとともに事前に受付ます。

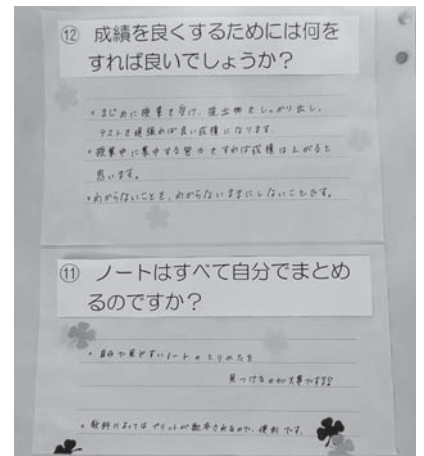
日時：平成28年1月22日(金)午後1時45分～4時

場所：練馬文化センター 小ホールおよびギャラリー

一般参加定員：200名(申込み先着順)

申込み：メール・FAX・ハガキに「①ねりま小中一貫教育フォーラム参加希望 ②参加希望人数 ③代表者の氏名・連絡先メールアドレスまたは電話番号 ④小中一貫教育に関する質問・意見(任意)」を明記して、1月8日(金)までに下記へお申込みください。※定員を超過してご参加いただけない場合のみ、1月15日(金)までに連絡します。

問合せ：教育企画課 新しい学校づくり担当係  
電話 5984-1034 FAX 3993-1196  
〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1  
メールアドレス atgakko@city.nerima.tokyo.jp



小学生からの質問に答える中学生の手紙

小ホールで発表を行う学校

- ①練馬東中・練馬東小
- ②石神井中・石神井小・上石神井北小
- ③谷原中・谷原小・北原小
- ④大泉西中・大泉第三小・大泉第四小・大泉西小
- ⑤大泉北中・大泉第一小・大泉北小
- ⑥大泉学園中・大泉学園小・大泉学園緑小
- ⑦関中・石神井台小・関町北小
- ⑧小中一貫教育校大泉桜学園

ポスター発表を行う中学校区

- ①旭丘 ②豊玉 ③豊玉第二 ④中村
- ⑤開進第二 ⑥練馬 ⑦田柄 ⑧豊深
- ⑨光が丘第一 ⑩光が丘第三 ⑪石神井東
- ⑫石神井南 ⑬上石神井 ⑭南が丘
- ⑮三原台 ⑯大泉 ⑰八坂



## 舞台は20XX年の魔法国家!?! 夜の光が丘図書館で脱出ゲームが開催されました

昨年大好評を得た夜の図書館を歩いて謎を解く脱出ゲームの第2弾「封鎖されたミステリー図書館～夜の図書館からの脱出～」が休館日の9月7日（月）と10月5日（月）に、区立光が丘図書館で開催されました。若者の図書館離れに歯止めをかけ、図書館に足を運んでもらう第一歩として企画したものです。当日は、NHKの生中継をはじめ多くの報道関係者も来館し、昨年度よりさらに注目を集めた企画となりました。

ゲームは、15歳～30歳の3人以上で構成されたグループが1時間以内に約30問の謎解きに挑戦し、完全封鎖されたミステリー図書館からの脱出を目指すものでした。若者の参加者約100名が、本の分類番号等の図書館にまつわる謎解きに悪戦苦闘しつつも楽しんでいました。脱出に成功したグループは27組中5組と脱出が困難なゲームとなりました。

ゲーム終了後、「難しかったが、楽しかった。」「普段は図書館に足を運ぶことはあまりないが、また脱出ゲームがあれば参加したい。」という声が多数ありました。昨年に引き続き参加者が図書館の理解を深めながら楽しめる企画となりました。



この謎を解いてみんなで脱出するぞ！



だれだ？この人たちは？  
ヒントを与える怪しい人々？

【問合せ】光が丘図書館〔電話 5383-6500〕

## ● 中学校の教科書採択が行われました ●

平成28年度から練馬区立中学校で使用する教科書が、8月7日（金）に開催された教育委員会で採択されました。

今回の中学校教科書採択については、4月15日（水）に中学校教科書協議会へ調査研究を諮問し、7月16日（木）に開催された教育委員会において、同協議会から答申を受けました。

この答申を受けて各教育委員が調査研究を行い、8月7日（金）に開催された教育委員会において、来年度から練馬区立中学校で使用する教科書（教科用図書）を右表のとおり採択しました。

今回採択した教科書については、平成28年度から31年度までの4年間使用します。

種目	発行者	種目	発行者
国語	三省堂	音楽（一般）	教育芸術社
書写	光村図書	音楽（器楽合奏）	教育出版
社会（地理的分野）	帝国書院	美術	日本文教出版
社会（歴史的分野）	教育出版	保健体育	大日本図書
社会（公民的分野）	東京書籍	技術・家庭（技術分野）	開隆堂
地図	帝国書院	技術・家庭（家庭分野）	開隆堂
数学	啓林館	英語	東京書籍
理科	東京書籍		

【問合せ】教育総務課 庶務係〔電話 5984-5609〕

## 教育委員会の動き（平成27年7月～9月）

平成27年7月から9月までの教育委員会は、定例会6回を開催しました。

主な議案、視察等は下記のとおりです。詳細については、教育委員会ホームページまたは【問合せ】にてご確認ください。

- 【議案】
  - ・練馬区立中学校教科用図書の採択について
  - ・練馬区教育委員会委員の辞職について
  - ・平成27年度教育関係予算案（補正第2号）について （他2件）
- 【協議】
  - ・平成27年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について
- 【視察】
  - ・小中一貫教育校大泉校学園における授業
  - ・大泉学園駅図書館資料受取窓口

### ～教育委員会は傍聴できます～

教育委員会では、教育行政全般について、審議・決定しています。開催日、議題およびこれまでに開催した会議の内容については、教育委員会ホームページに掲載しています。会議はどなたでも傍聴できます。傍聴を希望する方は、開催場所を確認の上、開催当日に手続をしてください。なお、傍聴の受付は会議開始時刻の30分前から始め、傍聴者が18名に達した時点（原則として先着順）で締め切らせていただきます。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/index.html>

【問合せ】教育総務課 庶務係〔電話 5984-5609〕

# 学校応援団の紹介 No.17

「学校応援団」は地域の方々が中心となって、放課後の児童の遊び場を確保し、異年齢児の交流と読書の推進を図る「ひろば事業」を実施しています。今回は2つの学校応援団のひろばの様子をご紹介します。



## 立野小学校応援団 たてのっこひろば

立野小学校「たてのっこひろば」では、7月に「七夕工作」を行いました。当日は、色紙を使って七夕のお飾りや願いごとを書いた短冊を作りました。子供たちは、完成した作品を笹につるして、七夕を楽しんでいました。



どんな飾りを作ろうかな



ひろばで宿題もやっちゃおう



大きな笹につるしました



## 向山小学校応援団 向山ひろば

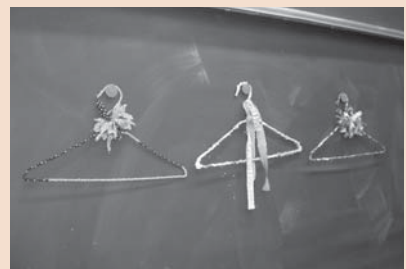
向山小学校「向山ひろば」では、6月に「さき布ハンガー作り」を行いました。当日は、布を細く裂き、ハンガーに巻きつけてカラフルな作品を作りました。スタッフの方から作り方を教わって、低学年から高学年の子供まで、世界に一つだけのステキなハンガーを作ることが出来ました。



スタッフの方に作り方を教わります



ハンガーに布を巻いて・・・



カラフルなハンガーの完成です

【問合せ】子育て支援課 学校応援団・開放係〔電話 5984-1057〕

## 青少年育成地区委員会の紹介



区内には17の地区委員会があり、青少年育成地区委員が子供たちのために地域の特色を生かした行事や良好な社会環境づくりを行っています。

今回は、大泉東地区委員会の「救命講習会」について紹介します。

大泉東地区委員会では中学生を対象とした「救命講習会」を実施しています。大泉中、大泉第二中で学校ごとに事前に参加者を募集しています。この講習会は東京防災救急協会と石神井消防署の協力を得て各校で行います。

中学生は4名から5名のグループにわかれ、指導委員から講習を受けます。救急車を呼ぶときの注意や心肺蘇生法のAED講習と実技を行います。AEDを使う時の注意と周囲への声掛けから練習をして、人形にシールをはり、電気ショックの電源を入れるような本格的な実技学習を行います。後日全員に救命技能認定証が渡されます。これからも、地域に根ざした青少年健全育成活動を続けます。

【問合せ】青少年課 青少年係〔電話 5984-4691〕

